

各セクションの報告・情報

THE 現場

ばれっとインターナショナル・ジャパン (PIJ)

～この1年のモンゴルとのつながり～

ばれっとインターナショナル・ジャパン(以下PIJ)は、新型コロナウイルスの拡大を受け、この2年間、海外への渡航も、海外からの招聘もすべて中止せざるを得ませんでした。モンゴルのAPDC(モンゴル障がい児親の会)との共同企画を現地で開催した2019年には、終了後、今後の交流の可能性が大きく広がり、日本での研修も色々企画していました。が、残念でなりません。

●モンゴル国の状況

モンゴルの新型コロナウイルス発生状況は、2月末現在で、累計感染者46万人強、亡くなられた方々は2000名強となっています。今年1月下旬には、一日の感染者数が3000人を超える日があったものの、それ以降は減少に転じているという報道があります。実際、APDCのスタッフに聞いてみると、外出制限や店舗の営業中止などの措置を受け、特に首都ウランバートルでは在宅勤務、在宅作業をしている人が多いとのことでした。

●オンライン会議

PIJではそのような状況の中、昨年6月に現地とのオンライン会議を実施、APDCの支部を含めて4名のスタッフと情報交換を行ないました。その中で、APDCでは「メンターペアレンツ」と呼ばれる、当事者の親が教育係となって、障がいのある子どもたちの人権について教えたり、政府が実施する福祉サービ

スを皆が使えるように広めたりする役割があることを知りました。さらに広く社会に向けて障がいのある人たちの理解を広める発信も担っており、その活躍が大変重要であること、一方でこうした情報が充分に届かないために、自分の子どもの可能性について、考えることができない親もまだまだ多いという課題を抱えていることもわかりました。実はモンゴルは、障がい者権利条約に加入したのは日本より5年も早く、企業の障がい者雇用義務を定めた「法定雇用率」も日本の2.5倍の6パーセントとなっています。皆が福祉サービスを平等に使えるようにするためにも、こうした制度の充実と、その伝達や啓発はセットで重要であるということを知りました。また、日本でもそうですが、社会変革のためには、教育の現場を含めて、様々な支援を行なう団体同志のネットワークについても今後課題になってくると思われました。

●オンライン交流会を企画

また、今年2月に開かれたオンライン会議では、残念ながら年度内の招聘プログラム実施は難しいことを確認し、代替案として、おかし屋ばれっとと現地をオンラインでつなぎ、どのような作業を行なっているのかなど、実際に映像を見せながら交流を図る企画を立てました。次号ではその様子をお伝えできると思います。お楽しみに!

(みなみやま)

たまり場ぱれっと

～活動再開に向けて～

2022年のスタートは、たまり場で皆さんと楽しく過ごすはずでしたが、1月と2月は、まん延防止等重点措置期間に伴い、施設の利用が不可となったため、すべての活動を中止せざるをえませんでした。コロナ禍にありながらも、1月開放日には新春にふさわしい企画を準備し、ダンスや劇団では公演に向けて練習を重ね、コツコツ活動を進めていただいただけに開催できず残念でなりません。

このような状況ではありますが、たまり場にかかわる皆さまの「前を向いて行きましょう！前を向いて！」という言葉をお大切に、また一步一步、活動を進めていくつもりです。そして、3月の開放日には、皆さまと一緒に「疫病鎮静祈願」に出掛けたいと思います！

(なかい)

おかし屋ぱれっと

～コロナ禍にもめげず！

おかし屋ぱれっとは企業様、団体様など様々な方々からご注文を頂いていますが、コロナ禍となり残念ながら注文が減らざるを得なかったところもあります。そんな状況でも変わらずご注文を下さっているのが普連土学園中学校・高等学校様です。以前はボランティア委員会の生徒さんたちが学内で販売会を開催し、買い求める生徒さんたちの長蛇の列ができていましたが、今はそれができません。しかし現在は予め一人分をセットにして納品し、クラスごとに配布して頂いています。お菓子の組み合わせは毎回変化し、年間を通して楽しめるよう工夫もされています。コロナ禍で大変なことも多いですが、形を変え、注文を継続して下さる姿に勇気もらっています！私たちが精一杯美味しいおかしを作ってお客様に喜んで頂けるように頑張っていきます。

(こやなぎ)

ぱれっとホーム

～誕生日会とバレンタイン～

2月はしぶや・ぱれっとホームの3人の入居者がお誕生日でした。リクエストしたメニューやケーキを準備して、皆さんでお祝いをしました。また、2月14日のバレンタインデーは、入居者の希望で、アルバイトさんと一緒にハート形の型抜きクッキーを作りました。内藤梨沙さんに作った感想を伺いました。「ハート型を作れて、嬉しい！」おいしくいただきました。

(いいやま)

